

支部長あいさつ

爲我井 徹



浅春の候 皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より社協下館支部の事業活動に対しまして、ご理解とご尽力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍による行動変容は、最も大切な人と人がつながる機会を減らし、地域の絆を揺るがそうとしています。つきましては、これまでの当支部の事業活動を基礎にし、感染状況を注視しつつ、皆様のご意見をもとに新しい事業も積極的に取り入れ、創意工夫しながら「まごころ福祉のまちづくり」に取り組みたいと思います。

今後とも、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、あいさついたします。

令和4年度事業報告

ひとり暮らしの高齢者へのお見舞金贈呈

民生委員児童委員、自治会長によるご協力を頂き、支部区域内（下館小学校区）におけるひとり暮らし高齢者（75才以上）の方々（計188名）に、お見舞金を配付いたしました。

「茶話会」「サロン活動」への活動助成

地域内の高齢者クラブに、助成金を交付しました。今年度より、新たに「ぶらりサロン」「にこにこサロン」への助成を開始。各会場では、コロナ禍に配慮し、時間短縮や換気などの工夫を凝らして開催されています。



【富士見会（新年のつどい）】
各地区にて、高齢者クラブが中心となり開催されています。



【ぶらりサロン】
開催：毎月第1・第3水曜日
会場：おっこの室（大町）



【にこにこサロン】
開催：毎週月曜・水曜日
会場：旭町児童館（旭町）

ひとり暮らし給食サービス活動助成

ふれあい型給食サービス活動を展開している3団体（下館西部女性会、スコーレ家庭教育振興協会、岡芹女性会）に助成を行いました。各団体は、希望する65歳以上の方を対象に、給食サービス活動を通じた見守りなどの活動を行っています。



支部役員による福祉体験協力

下館小学校（氏家真理子校長）の5学年児童による福祉体験（車いす体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験）に、体験サポーターとして支部委員が参加しました。



ご存じですか？地域の身近な相談相手 「民生委員・児童委員」

改選時期を迎えた民生委員児童委員は、昨年12月より新たに厚生労働大臣から委嘱を受けました。

民生委員児童委員は“地域の身近な相談相手”として、支援を必要とする住民と、行政や各専門機関をつなぐ“パイプ役”です。常に住民の立場に立って社会福祉の増進に努め、誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、様々な活動を行っています。



新規事業：ふくし健康講座：太極拳（無料）

令和5年度に、下館支部では新規事業として『ふくし健康講座（太極拳）』を実施します。最近、コロナ禍によって外出の機会、人とふれあう機会、身体を動かす機会が少なくなっています。『まごころ福祉のまちづくり』は、皆さまの健康があってこそ。初心者・高齢者にも優しい、未経験者向けの講座となりますので、ぜひご参加ください。



日時：令和5年4月20日～6月29日（毎週木曜）

午後1時より（90分程度：全10回）

会場：アルテリオ1階 しもだて地域交流センター 集会室

対象：下館地区内60歳以上の方

定員：18名（先着順）

講師：振驚伝統陳式太極拳協会 姜 驚雷 先生

その他：動きやすい服装と靴、飲物(水分)をご用意ください。

また、マスク着用のうえご参加ください。

申込み：令和5年4月3日 午前9時より受付開始

お申し込み ☎22-5191までどうぞ！

※定員となり次第、〆切となります